

AIRHEADS通信

vol.

63

無線の学校では何が学べる？ 「Airheadsアカデミー」体験記その1

平素より「Airheads通信」をご愛読いただき誠にありがとうございます。

パートナーSEを担当している元木と申します。

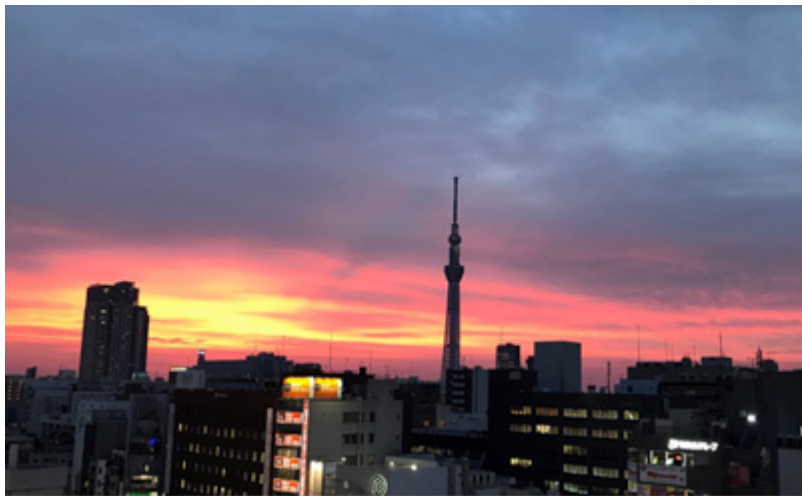
ここ最近、例年味わったことのないほどの暑さに見舞われております。
夏もまだまだこれから、熱中症など暑さによる体調不良にご注意ください。

しかし、一体いつになったら涼くなるのでしょうか。
今回の猛暑は、高気圧が複数重なって起こる“ダブル高気圧”が原因とのこと。
実は7月末に続いて8月下旬にも来るのではという話もあるようで、
今年は悶々と過ごす時間が長くなりそうです...

もう飲むしかない！！

ということで、猛暑のなかわざわざ外で飲んでやろうということで、
涼を求めて同僚とビヤガーデンへ。

これ、おススメです！
確かに日中は猛烈な暑さであっても、
夕方は思いのほか涼しい時間帯もあるようですから。



素敵な黄昏の風景を切り取ることができました。
中央に見えるのが東京スカイツリーです。

黄昏時に味わう一杯、たまにはいいものです。

そうそう、猛暑のなか外出したくない方におすすめなのが
Arubaが用意しているリモートラボ環境です。

SSHでの接続になるため、会社によってはポートが閉じられてしまってる
ケースもありますが、ぜひ自宅やモバイル環境からアクセスしてみてください。



こんなトポロジのネットワークをご用意しています。

でも、リモート環境よりも**データセンターに直接出向いたほうが
確実に涼を感じることができるんですけどね。**

無線の学校では何が学べる？ 「Airheadsアカデミー」体験記その1

勉強することに興味のない大輔が、Arubaが開催するネットワーク関連の勉強会「Airheadsアカデミー」に参加していたことが発覚。Arubaの最新動向を紹介するAtmosphere @ Tokyoの併設イベントとして2018年5月29日に東京大学 伊藤謝恩ホールにて行われたこのイベント、大輔はどんなことを学ぶことができたのか？無線の学校っていったいなんだ？



大輔（だいすけ）

A市役所のIT推進室から転職して、現在は世界的なお菓子メーカーであるD&W社の情報子会社に転職。ネットワーク統括部のメンバーとしてグローバルなIT基盤の運用管理を担う。実際にはITの知識があまりなく、いつも周囲に頼ってばかりいる。



美咲（みさき）

大輔と同じくA市役所職員から転職した、もと大輔の部下。大輔が所属する情報子会社の親会社にあたる、グローバル本社のD&W社システム企画部に所属。社会人歴はわずか3年ほどだが、平成生まれのデジタルネイティブ世代として、ITの知識は豊富。



ディーン

D&W社のシステム部門に在籍する留学生・インドネシア人。ネットワークやセキュリティのスペシャリストながら、日本の文化に傾倒、大輔や美咲よりも日本のカルチャーに詳しい。



暑い日が続くね、美咲くん。



ああ、おはようございます。今日も親会社に用事ですか？



いやさ、ここまで暑い日が続くと出社するのも大変かなって。自宅から近いの、親会社なんだよね。



ええ！？こちらでリモートワークするってことですか？



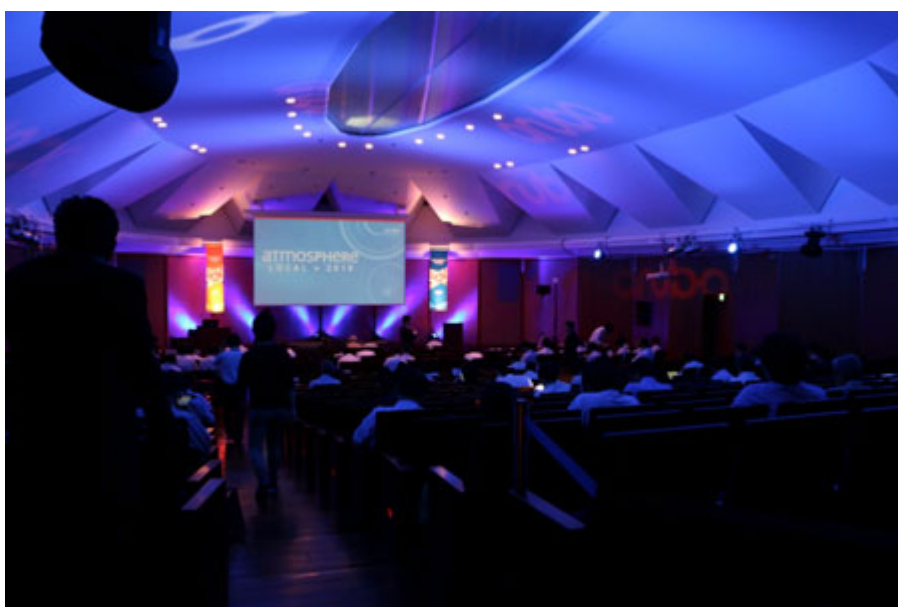
そうそう。幸い無線環境もグループで統一して使えるし、こっちにはフリーアドレススペースもあるからさ。ここで仕事させてよ。



まあ私の判断では何とも言えませんがね。



まあ、そういわずに。あ、そうだ、この前Arubaが開催しているAirheadsアカデミーっていうイベントに参加したんだよね。なんかシーズン2って銘打っているイベントなんだけど。



だ、大輔さん。いよいよ暑さでどうにかなってしまったんですか。大輔さんが学びのイベントに参加するなんて。



ひどい言われよう...いやさ、ちょうど「Atmosphere @ Tokyo」という、Aruba主催のネットワークに関する最新イベントがあって、その午前中に同じ場所で開催されていたので、朝から聞いてみようと思ってさ。



そうなんですな。



基本的には無線を提供するインテグレータを中心としたイベントなんだけど、やっぱり学びは必要だね。何となく理解していても、具体的なノウハウや活用の広がりみたいなものってなかなかわからないものだからさ。



私も最新動向が分かる展示会ってよく顔を出しますが、基本的にはプロモーションが中心で、具体的に自社の環境に生かせるのか、どう実装していくのかとかまで深掘することがないですからねえ。



いずれ午後のイベントついでに受けてみたってわけ。そうしたら、開始早々 Amazon Echoに向かって話しかけていたよ。前からAPIを使ってAlexa連携の話が出ていたからさ、それをイメージしてたんだって。



そういったテクノロジーの未来が目の前で見れるといいですよね。



でしょ？その流れで、これからネットワーク領域で重要になってくるのは、まさにAmazon Echoなどスマートスピーカに代表されるようなコンシューマ製品が企業ネットワークでも利用されるようになるので、APIが重要になってくるって言ってたな。



確かにAPIはいろんなところでいわれていますからね。
しかもコンシューマ製品を動かすにはメーカー依存のものではなく、オープンなAPIを使ってプログラミングすることが必要でしょうね。



そうだって言ってたな。
あとはネットワークの自動化・自律化に欠かせないAIの世界だね。



これもビッグデータ活用や機械学習がネットワークの世界にもどんどん入ってくるでしょうから、そのあたりも見据えたネットワークを今からでも学んでおく必要がありますね。



あれ？イベントに出た？そんなこと言ってたよ、イベントで。



まあ少し考えればそういうことだと思いますよ。



あとは、イベントがインテグレータ中心だったので、「サービスが提供できるプラットフォーム」を作っていくとも。



サービスが提供できるプラットフォーム？どういう意味ですか？



ようは自前で管理するよりも、クラウドを利用したりサービスを利用したりするエンドユーザがますます増えてくると。だからこそ、APIを利用して様々なシステムと連携し、エンドユーザにネットワークサービスとして提供できる基盤をArubaとして整備していくという意味だね。



ネットワーク運用におけるインテグレータの新たな関わり方の提案、という感じかしら。



そういうことだね。自律化したネットワークになれば保守も最小限になるし、インテグレータは違う形でユーザサポートをしていく必要があるだろうね。



でも、ネットワーク領域であっても、もはやプログラミングは必要なスキルになりつつあるようですね。



オープンなAPIを使うこともそうだし、自動化・自律化のためのシステム連携となるとスクリプトで連携するようなことも当然出てくるだろうし。このアカデミーでもプログラミングについては強調していたよ。



そうなんです。私自身はあまり経験がないですけど、このアカデミーを通じて学べるんですかね。



そうそう、初めてで理解できない部分もあったけど、APIによるプログラミングなども概念的なことを紹介していたよ。最新OSになるArubaOS8についても、実際のコマンドを紹介しながら機能でできることやArubaOS6からの移行でつまづきやすい部分を丁寧に説明していたね。



さすがアカデミーと名前が付くだけあって、専門性のある内容ですね。



でも何気なく利用しているArubaの無線も、もっと活用できることがあることが分かったよ。出てみると気づきを得られるな、きっと。



どのあたりが大輔さんにとっての気づきになりますか？



あ、うん...ま、その辺はディーンが細かく聞いているみたいなので、次回以降ディーンに紹介してもらおうつもり。



私の出番、ありませんでシタね...



えっと...あ、そうだ、展示会会場には新しい製品や買収した企業のソリューションも展示していたよ。まあこれは、Airheadsアカデミーというよりも、同日の午後に開催された「Atmosphere @ Tokyo」と呼ばれるローカルAtmosphereのイベントの一環かな。



何か面白いのってありました？



新型のAPが紹介されていたな。えっと、厳しい天候条件の中でも稼働するAruba 318シリーズやBluetoothビーコンを内蔵したマルチギガビット対応のAruba 340シリーズ、屋外環境でも稼働できるようにサージ保護機能が搭載されたAruba 370シリーズとか。



やけに詳しいデスね。



AP好きなんですよ、大輔さん。

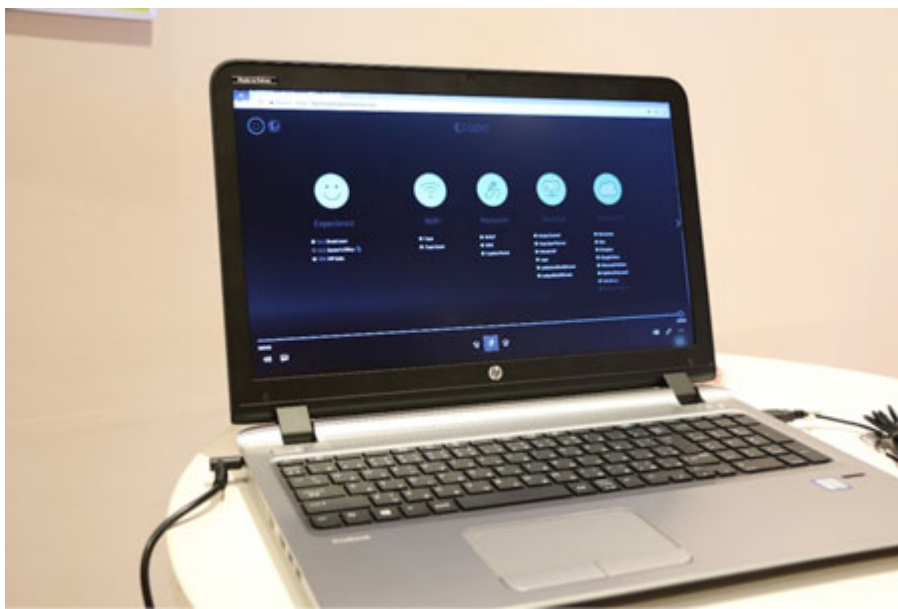


そんなことないよ。最新のArubaOS-CXが搭載されたAruba 8320 Switchシリーズなんかも気になったしさ。



私は目の前でAlexaのSkillの動作が体感できたのはうれしかったデスね。あとは、無線クライアントの視点で無線品質のモニタリングが可能なCape Networksのソリューションも初めて見たので有意義でシタ。





あ、それ私も気になっているやつですね。いいなあ、私も行けばよかった。



まあ、そんなところかな。
美咲くんが気になっているセッションの内容は次回以降で。



思い出してくれるんですか？



いや、ディーンが語ってくれるはず。



...

===== 【おしらせ】 =====

Airheadsアカデミーシーズン2 第1回の動画を公開しました！

下記URLよりご覧いただけます。

<https://www.it-ex.com/distribution/securitynetworksolution/arubabiz/airheads-japan/>

バックナンバー

- ▼ 見えるから解決！ 無線LANトラブルトラブル1 うまくつながらない (vol.1~2)
- ▼ 見えるから解決！ 無線LANトラブルトラブル2 遅くなったように感じる！ (vol.3~6)
- ▼ 予知できるから安心！ 無線LANトラブルの回避 トリガー設定編 (vol.7~10)
- ▼ コントローラ内蔵APが現場を救う！ 無線LAN導入のススメ (vol.11~21)
- ▼ 認証ソリューション「ClearPass」による安全対策のイロハ (vol.22~25)
- ▼ Office 365/Skype for Businessによるワークスタイル変革に最適な無線LANの勘所 (vol.26~28)
- ▼ パブリックに出せないインフラに俊敏性と拡張性を実現、フレキシブルキャパシティ (vol.29~31)
- ▼ それ選んじゃダメなの！？後悔しない“クラウドWi-Fi”選びの視点 (vol.32~34)
- ▼ WannaCryの対策がワカラナイ... HPE Aruba的ランサムウェア対策のススメ (vol.35)
- ▼ 失敗事例に学ぶクラウドWi-Fiの落とし穴 大輔が見た真実 (vol.36~37)
- ▼ 大輔的シリコンバレー見聞録 (vol.38~40)
- ▼ もう取り寄せた？ 無料入手「HPE Networking製品カタログ」がすごい件 (vol.41)
- ▼ “犯人は無線”冤罪を証明するClarityって何？ (vol.42~43)
- ▼ 大輔が行く！ マカオ「APAC Atmosphere 2017」ルポ (vol.44~46)
- ▼ 慶應義塾大学が5種類のAPを使い分けるわけ...事例探訪 (vol.47)

- ▼ IoT時代のネットワークづくりに貢献「ArubaOS 8」って何がスゴイの？ (vol.48)
- ▼ 今年の学びを総決算！リーナ通信2017年振り返り (vol.49)
- ▼ 大輔的シリコンバレーレポート (vol.50~54)
- ▼ “SDNその先へ” (vol.55~58)
- ▼ クラウドWi-Fi事例探訪 (vol.59~60)
- ▼ 再考すべきLANスイッチ選択 (vol.61~62)

バックナンバーは、下記サイトにて公開しております。

<http://h50146.www5.hpe.com/products/networking/mailmagazine.html>

※最新版が掲載されていない場合もありますが、随時掲載して参りますので後日ご確認ください。

お問い合わせ

配信停止は[こちら](#)まで。

各種お問い合わせは[こちら](#)まで。